

入試志願票記入例

- 1.作成にあたっては、黒ボールペンで丁寧に本人自著で記入してください。
- 2.書き損じた場合は、修正液・修正テープ等を使用してください。
- 3.故意に記載事項に偽りを記載した場合には、不合格または入学取消となる場合があります。

提出書類B
1/2

2027年度 法政大学大学院法務研究

2回目以降の出願の場合、既に出願した入試の受験番号をすべて記入してください。

今回出願する入試 該当する「出願期」と「入試方式」を○で囲んでください		既に出願した入試がある場合 受験番号をすべて記入してください	
第1期	既修A方式	11301	
第2期	既修B方式		
第3期	未修C方式		
併願(既修A方式と未修C方式)			
併願(既修B方式と未修C方式)			

受験番号(記入不要)

入試種別
該当するものを○で囲んでください

一般

早期卒業・飛び入学

写真貼付欄
(4cm×3cm)

1. カラー、上半身、脱帽、正面、背景なしで、3か月以内に撮影したものであること(スナップ写真は不可)。

2. 試験当日に眼鏡を使用する人は、眼鏡着用の写真であること。

3. 写真裏面には氏名を必ず記入すること。

姓	名				
フリガナ ホウセイ	フリガナ ミライ				
氏名 法政	氏名 未来				
生年月日	年齢				
X X X X 年 0 4 月 2 2 日	22 才				
性別	性別				
男 (女)	男 (女)				
〒	住所				
1 0 2 - 0 0 7 3	東京都 千代田 市 区 富士見2-15-1 BTヒルズ301				
電話番号	携帯電話番号				
03-3264-90XX	090-X0XX-XXXX				
メールアドレス					
XXXXXXXX1234 @ XXXXX.co.jp					
(西暦) 学 歴 (高等学校卒業から、最終学歴を記入してください)					
2022年 3月	東京都 立 〇〇 高等学校 卒業				
2022年 4月	入学・ 年次編入				
年 月	1年・ 2年・ 3年・ 4年				
2023年 3月	卒業・ 卒業見込・ 退学・ 修了				
2023年 4月	(入学) 年次編入				
2026年 4月	1年・ 2年 (3年) 4年				
2027年 3月	卒業・ (卒業見込)・ 退学・ 修了				
年 月	入学・ 年次編入				
年 月	1年・ 2年・ 3年・ 4年				
年 月	卒業・ 卒業見込・ 退学・ 修了				
大学院	学位名				
(西暦)	職歴および社会における実務等の経験を記入してください				
年 月	通算				
年 月	年				
年 月	ヶ月				
年 月	年				
年 月	ヶ月				
年 月	年				
年 月	ヶ月				
年 月	年				
年 月	ヶ月				
出願資格コード	出身大学コード	学系系統分類コード	大分類	中分類	小分類
0 1	3 1 0 1 0 3 4 8 4	0 2		0 1	
修得単位数	S・A・A+・秀・優(100~80点)	社会人経験			
1 2 0	0 5 8	0			

今回出願する出願期を○で囲んでください。

今回出願する入試方式を○で囲んでください。

・高校からの学歴をすべて(海外の教育機関・通信制教育・予備校等についても該当するものがあればすべて)記入してください。

・高等学校卒業程度認定試験の方は、学歴の学校名欄に「高等学校卒業程度認定試験」と記入し、学歴の年月欄に「合格した年月」を記入してください。

・学歴および職歴(無職の期間を含む)を現在に至るまで空白の期間が生じないよう時系列にそれぞれ記入してください。

・自営業やパート・アルバイト、主婦・主夫などの社会経験、無職・自宅学習の期間についても、時系列に記入してください。

複数の大学を卒業している場合、「大学」には自分で1つの大学を選択し、「コード一覧」を参照し記入してください。

・科目数ではなく、**単位数**を記載してください。その際、認定科目の単位は合計に含めないでください。

・複数の大学を卒業している場合、入学の基礎となる大学の成績を記載してください。その際、認定科目は加えないでください。

・修得した単位数の上枠には80点以上の評価を獲得した単位数を記載してください。

・本研究科の入学の基礎となる大学に編入学している場合、編入学の基礎とした大学(短大等)の成績も記載してください(編入学前の大学の成績証明書も提出の必要があります)。

大学卒業後または高校卒業後から大学入学前に職歴等実務経験がある場合は1を、ない場合は0を記入してください。(在学中のアルバイトは除く)

※下記の場合は**1**を記入してください。
 ・給料、賃金、報酬、その他の経常的な収入を目的とする仕事に就いている方(パート・アルバイトを含む)。
 ・企業などを退職した方、主婦、主夫。